

2026年 第37週 9月7日～9月13日

多摩小平保健所 感染症NEWS

注意してほしい感染症

○インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症が増加しています。

基本的な感染対策（手洗い・消毒・マスク）を改めて確認してください。



保健所からのお知らせ

9/24～9/30は結核・呼吸器感染症予防週間です。

Q1:結核って何？

A:結核菌によって起こる肺の病気です。

咳やくしゃみにより放出された菌を吸い込むことで感染します。

多くの場合は、免疫力が勝って発病はしません。しかし、別の病気にかかったり、高齢になり免疫力が弱まったときなど**数年～数十年の時を経て発病することがある病気です。**

結核は昔の病気というイメージがありますが、現在でも約1万人が結核にかかっています。

Q2:どんな症状がでるの？

A:2週間以上続く咳、微熱、だるさは要注意です。

咳、微熱、だるさ以外にも急に体重が減少する、食欲が出ない日が続いている、寝汗がたくさん出るなどの症状がある場合は、**医療機関を受診しましょう。**

Q3:結核に罹ったらどうしよう…。

A:結核は治る病気です。

早期発見のため定期的な健診を受けましょう。

結核は複数の薬を6か月以上飲んで治療できる病気です。治療費は**公的負担制度があります。**

また、学校や会社、市で行っている健診を定期的に受けることで早期に発見し、治療を開始することが大切です。

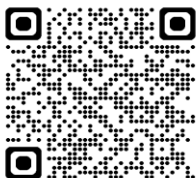


Q4:呼吸器感染症ってどんなものがあるの？

A:インフルエンザ、RSウイルス感染症など様々あります。

現在、感染が増えているインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症の他に、百日咳やマイコプラズマ肺炎など様々な感染症があります。結核も呼吸器感染症のひとつです。

詳しい資料



定期的な健診・ワクチン接種・感染予防対策は自分の身体を守るだけでなく、みんなが病気にならないための思いやり。引き続き健康に気をつけていきましょう。体調不良時は医療機関を受診しましょう。

結核・呼吸器感染症予防週間

検索

